



トゥヤーの結婚

原題：困難的婚事
監督：王全安（ワン・チュアンアン）
出演：余男／蘇合巴特爾／森格
製作年：2006年
DVD販売元：マクザム（2008年発売）
時間：96分

「トゥヤー（余男）は10人以上の男と関係を持ち、その中でも最も愛する男と結婚しようとする。だが、その男はすでに別の女と結婚している。トゥヤーは、その男と結婚するために、彼を殺すことになる。それは、トゥヤーの運命だ。」

「トゥヤー（余男）は10人以上の男と関係を持ち、その中でも最も愛する男と結婚しようとする。だが、その男はすでに別の女と結婚している。トゥヤーは、その男と結婚するために、彼を殺すことになる。それは、トゥヤーの運命だ。」

求婚者選びが巻き起こす面白い人間模様

「トゥヤー（余男）は10人以上の男と関係を持ち、その中でも最も愛する男と結婚しようとする。だが、その男はすでに別の女と結婚している。トゥヤーは、その男と結婚するために、彼を殺すことになる。それは、トゥヤーの運命だ。」

「トゥヤー（余男）は10人以上の男と関係を持ち、その中でも最も愛する男と結婚しようとする。だが、その男はすでに別の女と結婚している。トゥヤーは、その男と結婚するために、彼を殺すことになる。それは、トゥヤーの運命だ。」

「トゥヤー（余男）は10人以上の男と関係を持ち、その中でも最も愛する男と結婚しようとする。だが、その男はすでに別の女と結婚している。トゥヤーは、その男と結婚するために、彼を殺すことになる。それは、トゥヤーの運命だ。」

熱血弁護士 坂和章平

中国映画を語る (13)

「中国映画の歴史は、長い。そして、それは、中国の歴史そのものだ。中国映画は、中国の文化、中国の社会、中国の人間性を描き出す。それは、中国の魂だ。」



幸せの絆

原題：情緣
監督：烏蘭塔娜（ウラン・ターナ）
製作年：2003年
DVD販売元：フリーマンオフィス（2012年発売）
時間：89分

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

少女とおじいさんの心の絆を描く“催涙弾”映画

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「幸せ（ウラン・ターナ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

熱血弁護士 坂和章平

中国映画を語る (14)

「中国映画の歴史は、長い。そして、それは、中国の歴史そのものだ。中国映画は、中国の文化、中国の社会、中国の人間性を描き出す。それは、中国の魂だ。」



愛にける橋

原題：芬蘭的舞美
監督：胡波（フー・ボ）
製作年：2002年
DVD販売元：マクザム（2004年発売）
時間：118分

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

中国社会を生き抜いた外国人女性を描く感動作

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

「愛にける橋（フー・ボ）は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。彼女は、自分の運命を自分で決める。」

熱血弁護士 坂和章平

中国映画を語る (15)

「中国映画の歴史は、長い。そして、それは、中国の歴史そのものだ。中国映画は、中国の文化、中国の社会、中国の人間性を描き出す。それは、中国の魂だ。」



SPIRIT (スピリット)

原題：霍元甲
監督：于仁泰（ロニー・ユイ）
製作年：2006年
DVD販売元：ワーナー・ホーム・ビデオ（2010年発売）
時間：103分

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

武術家・霍元甲の生涯を描いた異色作

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

「SPIRIT（スピリット）は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。彼は、自分の運命を自分で決める。」

熱血弁護士 坂和章平

中国映画を語る (16)

「中国映画の歴史は、長い。そして、それは、中国の歴史そのものだ。中国映画は、中国の文化、中国の社会、中国の人間性を描き出す。それは、中国の魂だ。」

CEO (最高経営責任者)



原題: 首席执行官
監督: 呉天明
(ウー・ティエンミン)
製作年: 2002年
DVD販売元: アップリンク (2005年発売)
時間: 116分

「中国経済の巨人」といわれているハイアール。1984年に中国山東省の青島市で設立され、2003年には冷蔵庫シェアで世界第1位となるなど大躍進を遂げた。映画の主人公、凌敏(石原)はハイアールの現職のCEOである。凌敏は、多少の脚色はあっても基本的には事実に基づいてその成長を描いていく。

実在の企業と人物を映画化した完成度の高い作品

前半のハイライトは、やっと完成した冷蔵庫が多数の不合格品を出したため、工場長、凌敏の決断ですべてハンマーで叩き壊すシーン。これは今や伝説となっていて、凌敏が「今後、ハイアールの製品はすべて一級品にする」と宣言するシーンが感動的である。しかし、実在の企業や人物をそのまま映画にすることは難しい。架空の方が自由に面白くできる領域が増えていくのでは、

熱血弁護士 坂和章平
中国映画を語る(17)



「オッサン弁護士」映画を語る。シリーズははじめ映画に登場する弁護士、NPO法人大阪府弁護士会事務局

ジャスミンの花開く



原題: 茉莉花開
監督: 侯咏(ホウ・ヨン)
製作年: 2004年
DVD販売元: パンダイビジュアル (2006年発売)
時間: 129分

まさに章子怡の、章子怡による、章子怡のための映画。3役による白変化の演技をじっくりと鑑賞するとともに、出座シーンをはじめとする熱演と、女優魂に拍手を送りたい。

章子怡の、章子怡による、章子怡のための映画

南京条約(1842年)以降、上海は「東洋の摩天楼」と言われる大都会に発展し、日中戦争とその後新中国建国を中心とする中国の激動を刻みこんだ。この映画はそんな大都市上海にある一軒の写眞館を舞台として、1930年、50年、80年という3つの時代にわたる、三代の女性の生き方を描いている。

熱血弁護士 坂和章平
中国映画を語る(18)



「オッサン弁護士」映画を語る。シリーズははじめ映画に登場する弁護士、NPO法人大阪府弁護士会事務局

鬼が来た!



原題: 鬼子来了
監督: 姜文(チャン・ウェン)
製作年: 2000年
DVD販売元: ジェネオンエンタテインメント (2002年発売)
時間: 140分

予想通り観客は年配の人ばかり。若いカップルは「粗もないうちがこれではダメだ。このような作品を、例えば大学祭で上映して大討論会を開く等のイベントが必要ではないだろうか。若い人たちがこのような映画を観て、歴史を学習し考えることが必要ではないか。そんなことを考えさせられたショッキングな作品だった。

日本軍の凶気を描いたショッキングな映画

に見つかったらお前たちの命はない」ととき。マリーは恐怖の中、やむなくこれをOKしたが、麻袋に入った3つの荷物は何と二人は日本人、花屋小三郎(香川照之)、一人は中国人の通訳だった。

熱血弁護士 坂和章平
中国映画を語る(19)



「オッサン弁護士」映画を語る。シリーズははじめ映画に登場する弁護士、NPO法人大阪府弁護士会事務局

長江哀歌



原題: 三峡好人
監督: 賈樟柯(ジャ・ジャウコウ)
製作年: 2006年
DVD販売元: パンダイビジュアル (2008年発売)
時間: 123分

物語の中、水没していく街はどのようになにに記憶されていくのだろうか。あらゆる分野で激変している中国の政治・経済や環境行政をにらみながらじっくりと味わってほしい。

水没する街で2組の男女が織りなす惜別の物語

に出発しにやってくる工場労働者。工場は倒産。今は住民撤去管理下で動いている。彼が2年間も妻に手紙を出さなかった理由は大体想像がつきそう。女性オースンという仲になっていることは劇場で動くみんなが知っていた。

熱血弁護士 坂和章平
中国映画を語る(20)



「オッサン弁護士」映画を語る。シリーズははじめ映画に登場する弁護士、NPO法人大阪府弁護士会事務局

功後のハリウッド基出を饒う監督が多い中、中国第6世代監督としてデビューした陸川氏が第二作目でこんな社会問題をテーマとして取りあげたことに大きな拍手を送りたい。

「ヒトシリ」とは開始のまゝの姿で残されている中国青海省チベット高原の広大な無人地帯を指し、チベット語で「青い山々」、モンゴル語で「美しい娘」を意味する。海拔4700メートルのチベット高原では高山病の危険が付きまとう。

映画のテーマはチベットカモシカの群居者たちと民間の山岳パトロール隊との闘い、そして、そのために必然的に生ずるパトロール隊と厳しいゴシリの自然との闘いだ。この映画が圧倒的な迫力を示すのは何よりもホンモノの姿を語っているから。今なお原始の姿で残されている広大な無人地帯「ゴシリ」とにかくこの映画を観ればホンモノの持つ魅力に圧倒される。

チベットカモシカの毛皮は西欧諸国で重宝されたため、密猟による乱獲が後をたたず、20年の間に100万頭から1万頭に

戦滅した。だが中国政府も省
 何ら有効な手を打たなかったた
 め、民間の手山巴トロール隊が
 組織されることになる。

映画の主役は隊長のリー・タイ
 (デュー・フジエ) だが、キー
 パーソンとなるのは記者のガイ
 (チャン・レイ)。彼は次々と
 起こる生死をかけた厳しい現実
 と、その中でリー・タイが下す非
 情ともいえる「決断」を目のあた
 りにする。自然の脅威を前に
 密犯犯の逮捕は、そして一人の
 記者が行方したところで事態は
 のように非なるいくの。密犯
 とて闘つては情報なく全く無い
 うえ、経費は自分持ち。彼ら
 こんな困難な行動にかき立てる
 動機とは一体ナニ? それをこ
 の「冒険映画」の中でじっくり
 と味わってもらいたい。

この映画を観なければチベッ
 ト高原の面を懸けて密犯者との
 闘いをくり広げている人たちの

（左）大塚 正樹（右）大塚 正樹

は薩摩占いの結末と一致しているのだろうか？ それを見定めるためには本場中国茶のお勉強と、三里屯をはじめとするオシャレな北京のまちを散策する「原素ツアー」が必要かも。

人間は相矛盾する2つの性質を持つものだということを、露も鮮明に教えてくれるのは『ギキル博士』と『ハイド博士』の助演する女性版で、女の二面性、すなわち夜は凶悪な妻、昼は温順という2つの顔をもつ女を主人公としたフランス映画がカトリヌ・ドヌーヴ主演の『黒闇』（1987年）。この『黒闇』はタイトルとその他のたが、物語のポイントには『黒闇』と同じく女の二面性。勝ち気なインテリヤ、似たと、バーでピアノを弾く気まじけな高級娼婦の御前には、喜望気は正反対だが顔はうりつ。二人は別人？ それともホントは同一人物なの？ そんな面白いテーマを描いたのが第6世代監督の一人である露元（1963年生まれ）。北京電影学院卒の露元は、ドキュメンタリー作品で高く評価されていたが中国での上映は禁止

に、劇團的な問題提起はダメというわけだ。だが「なだいなだ」(1999年)がベネチア国際映画祭銀獅子賞・監督賞などを受賞する中、禁止が解かれた。そんな雲外天竺が「我愛你」(2003年)に続いて発表されたのが北京を舞台とした木毛な男女の恋愛模様を描いた本作。

2位を演じているのは中国四大女優の一人、趙薇。勝ち組で知的な女と、ドレスを着て、アノを突き刺さる女を演じて、同じ、その美貌のみならず演技力を見せつけた。一方、二人の女に翻弄される男、露明亮を演じて深く関じているのは、中国を代表する俳優の要人、鬼が来た!で監修業にも進出したマルチの才能の持ち主だ。

映画では「一般茶店」といっ

いかにも中国的な小道具が、アイテムとして登場するが、明亮は最後にその恩恵を逃げるこ

[illegible]

A black and white photograph of three students standing outdoors. On the left is a female student with dark hair, wearing a light-colored jacket over a dark shirt. In the center is a male student with dark hair, wearing a light-colored shirt and a dark jacket. On the right is a male student with dark hair, wearing a dark polo shirt with horizontal stripes. They are standing in front of a building with a large tree to the right.

という最悪の事態とは正反對の、なるほどこれがあるべきものだ、と考える結末に向かっていくので注目！ 雲文嘉監督が書く3つの、相愛相親、の要を細かく見守りたい。

る女優、張又嘉（シルウィア・チャン）による監督・主演戯作で、心温まる3世代の女たちの物語。邦題は『妻の愛、娘の時』だが、原題は『相愛相親』（エニシ合い、親しみ合う）という意味になる。内容の素晴らしいと理解するために、原題と邦題の意味をしっかりと考えたい。

作品では、張又嘉扮する定年近い女教師ユエ・フイイ（ユエ）が、邦題で言う「娘」で、その母親は冒頭に死ぬシーンで登場するだけ。つまり邦題の「妻」とは、かなり前に亡くなったアインの父親の最初の妻、ツン（興産妹のことだ。なぜか？）番目の妻（フイインの母親）が、いるの？ ひょっとして、どちらかは正統の妻でなく不倫……？ 母親の死を夫のイン・シアナ（田壮壮）と看取ったウエイ（鄭月婷）と看取った

イブニングに、妻と父と話し合
いに入れるため、家族3人、車
で父親の故郷に戻り、そこにあ
る父親のお墓を自宅のそばに移
つて考える。しかし、最初の妻
ツォンを応援する地元住民が
単に駆けつけ、お墓を巡る大
騒ぎに。また、「お墓は誰の
ものか?」というテーマに興
津々のTV局が殺到するなど、
結局週刊は運び出せなかった。
本作のメインは、お墓は誰
のものか? を巡る闘争だが、
そこでは誰が本妻か? 重婚犯
か? という、現代中国の「都市
VS 農村」を巡る社会問題も
噴出するので、それをしっかり
勉強したい。さらに、定年開
業の夫婦と、歌手を目指す若者
とその恋人ウェイウェイとい
う第2、第3の相愛ふりを詰め
込んだ「相愛相親」の意味につ
いても、しっかり考えてほしい。

お墓を巡る大騒動は、一時

1949年鹿嶋市松田出生
大塚大学法学部卒、経
済に関する調査を多く
が、日本都市計画協会、三
川、同年、日本不動産
業振興会、同、一般
の中国建築大綱(COD)を
二つのオプシャン群
社、日本不動産公社、NPO法人大塚日中友好会
社、日本友好協会に参事、

再会を果たすといっても、その状況設定は簡単でない。母子交流会のシーンがこの映画のクラシックになるが、日中の心も交差点を隔かく描いたこんな瞬間で涙を流したいものだ。

日中戦争の終了によって海難と引き離された日本人孤児を救済する、日中双方を舞台とした人聞ドラマ。育ての母親たち中国一家の苦勞と、日本でわが子との再会を望んだ、日本での母親の苦痛は、共に感動的である。同作の監督監督は、新中国誕生直前の1948年に26歳で映画界から映画界に入ったというが、私が親代表作の『英雄』(87年、本編6回目で紹介)と『列片戦争』(87年)は両者とも優秀な作品だった。

中国では赤ちゃんとんの名前をとるにあつて〇と〇をついて名前があるらしい。〇置き去りにされた乳飲み子を拾った羊飼ひ――は、その男の子をとりあへず養育(いぬばう)と名づけたが実はこれはじつくり検討した結果ではなく、思いつきのいいいい加減な地名。しかしその後、犬は中国仏教代表団の一員として

て来日するグループの若手代
として選ばれたという立派な
映画監督（横手野矢）に成長する
のだが、そこに至るまでに
数々の大きな苦勞があった。
戦後直後、侵略者の子であ
る故を責めるのに困難に多く
抵抗があったのは当然であ
る。半角自身だってそれは同じ
し、多くの同様の人々と対立
してまで大故を直る必要がな
くとも当然で、梨の奔馬（リー
ティン）はかわいひ赤毛（ヤ
ン）がわががたが、口と耳が不
由な長男胡蘆（ハル）はうっ
とと思う。謝罪監督は、平
家風のそんな真面目な温かい顔
に見つめながら、大故と胡蘆
次第に絆を誤めて、いっしょ
に泣いてくが、中国映画はそ
う髪を描き方が変だ（うまい
のか）と、ハルが次々と登場す
るのでハルが必ず登場した。
中国風留置犯が成長し、数

（右から）しんやへい）
 1月4日、年度恒例の新年会が、
 料、大阪大学文学部東洋・経
 関研究に関する研究会を数多
 が、日本都市地理学会
 出た。新年に日本動物地理学
 会、東京大学、愛媛大学、
 的市町村大観（2004年）
 「マウ」のすてきな対峙